



2019年11月7日

各 位

会 社 名 不二ラテックス株式会社  
 代表者名 代表取締役社長 伊藤 研二  
 (コード：5199、JASDAQ)  
 問合せ先 執行役員財務部長 金原 辰弥  
 (TEL 03-3293-5686)

**2020年3月期第2四半期累計期間の業績予想数値と実績値との差異  
 および通期業績予想の修正に関するお知らせ**

2019年5月15日に公表いたしました2020年3月期第2四半期累計期間(2019年4月1日～2019年9月30日)の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたのでお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、2020年3月期通期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2019年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績値との差異

(1)第2四半期累計期間連結業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,200	390	380	250	196.90
今回実績(B)	3,739	41	61	48	38.21
増減額(B-A)	△460	△348	△318	△201	
増減率(%)	△11.0	△89.3	△83.7	△80.6	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4,124	326	313	227	179.30

(2)第2四半期累計期間個別業績予想数値と実績値との差異(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	4,100	360	240	189.02
今回実績(B)	3,696	57	45	36.20
増減額(B-A)	△403	△302	△194	
増減率(%)	△9.8	△83.9	△80.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績	4,074	302	220	173.97

### (3)差異の理由

2020年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、精密機器事業および医療機器事業における海外向け取引が、米中貿易摩擦の長期化の影響による生産設備投資の停滞や中国経済の減速により落ち込んだこと、SP事業におけるヘリウムガスの逼迫や自然災害の発生に伴うイベントや催事の中止が相次いだこと等により、売上高は予想を下回る結果となりました。

また、医療機器事業における海外コンドームの一時的な需要後退に伴う生産調整実施や、メディカル部門の新工場移転開始に伴う新旧工場の並行稼働スケジュールの遅れ等に起因したコスト上昇、精密機器事業における利益率の高い商品構成比の低下に伴う原価率の上昇等により、利益が想定以上に下回る結果となりました。来期以降は新工場稼働に伴う生産効率の向上やコストダウンによる原価率改善、高収益製品の販売が増加し、収益性が改善される見通しであります。

## 2. 2020年3月期通期業績予想数値の修正

### (1)通期連結業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,600	800	780	530	417.43
今回修正予想(B)	7,300	61	42	30	23.63
増減額(B-A)	△1,300	△739	△738	△500	
増減率(%)	△15.1	△92.4	△94.6	△94.3	
(ご参考) 前期実績	8,337	610	527	397	313.33

### (2) 通期個別業績予想数値の修正 (2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	8,500	750	500	393.80
今回修正予想(B)	7,200	30	20	15.75
増減額(B-A)	△1,300	△720	△480	
増減率(%)	△15.3	△96.0	△96.0	
(ご参考) 前期実績	8,229	507	382	301.24

### (3)修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の実績および当面の市場環境の動向等が継続するとの見通しを踏まえて、2019年5月15日に公表しました通期連結業績予想を上記の通り修正いたしました。

※上記の予想は当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上